

名称	中性子観測所土台
建築年代	昭和 40 年代か
構造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧・理化学研究所エリア中央部、爆薬理学試験室の南側に位置する。</li> <li>・平成中ごろまで、木造平屋建の建物が設置されていたが、現在は解体され基礎のみが残る。</li> </ul>
用途	理研時代に建築された建物で、宇宙線研究室が中性子線の連続観測を行うために使用していた。
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、建物は残っていないが、落ちくぼんだ地形が残る。</li> <li>・地形は一段低くなっているが、建物の建築時に削平したものではなく、もともと掘り込まれた地形（戦前か）を利用したものと考えられる。</li> </ul>



外観